

第2次健康あきた市21

～最終評価～

令和5年3月
秋田市

はじめに

本市では、市民の皆様が健やかで心豊かに暮らすことができるよう、平成15年3月に市民の健康づくりプランとして「健康あきた市21」を策定し、生活習慣の改善や健康づくり運動の実践など、健康増進と発症予防という「一次予防」に重点をおいて計画を推進してまいりました。

その後、平成25年3月には、それまでの成果や課題、健康づくりを取り巻く社会環境の変化等を踏まえ、新たな健康目標を改めて設定した「第2次健康あきた市21」を策定し、引き続き計画に基づいた取組を推進しております。

医学の進歩や生活環境の改善等により、今や我が国の平均寿命は世界トップクラスとなりましたが、市民の皆様一人ひとりが健康に過ごすためには、生活習慣病の発症予防に加え、自立して生活できる期間、いわゆる「健康寿命」を延ばす取組が必要です。

本計画においては、「一次予防と重症化予防の重視」、「健康を支え、守るための社会環境の整備」、「ライフステージに応じた健康づくり」を基本方針として、市民の皆様が気軽に健康づくりに取り組めるような事業の実施や地域での健康づくり活動の支援、市民健康フォーラムの開催による意識啓発など、健康づくりの機運を醸成し、市民運動として定着するような取組を積極的に展開してまいりました。

本報告書は、計画の最終年度となる令和5年度に向けて、これまで本市が実施してきた健康づくり事業の成果や目標の達成状況などを検証し、最終評価としてとりまとめたものです。

今後は、引き続き市民の皆様健康づくりを推進していくとともに、この最終評価により明らかとなった健康課題を整理し、次期計画の策定に活かしてまいります。

結びに、本報告書をまとめるにあたり、熱心な議論を重ね、貴重なご意見とご提言を賜りました健康あきた市21推進会議委員の皆様をはじめ、調査にご協力いただきました多くの市民の皆様心からお礼を申し上げます。

令和5年3月

秋田市長 穂積 志

目次

第1章 第2次健康あきた市21の基本的な考え方……………1

- 第1節 策定の趣旨……………1
- 第2節 計画の目的……………2
- 第3節 計画の基本的方針……………2
- 第4節 計画の位置づけ……………3
- 第5節 計画の期間……………3

第2章 市民の健康状況……………4

- 第1節 保健統計からみた市民の健康……………4
- 第2節 意識調査からみた市民の健康……………13

第3章 最終評価……………15

- 第1節 最終評価の目的……………15
- 第2節 最終評価の概要……………15
- 第3節 最終評価のまとめ……………16
 - (1) 健康目標に関する最終評価の結果……………17
 - (2) 重点分野に関する最終評価の結果……………20
- 第4節 重点分野別最終評価の結果……………24
 - (1) 栄養・食生活……………24
 - (2) 身体活動……………31
 - (3) こころの健康づくり……………36
 - (4) たばこ……………40
 - (5) アルコール……………46
 - (6) 歯・口腔の健康……………50
 - (7) 健診（検診）……………55
- 第5節 ライフステージ別目標の達成状況……………59
- 第6節 最終評価の総括と今後に向けて……………70

参考資料……………71

- 資料1 市民健康意識調査結果……………72
- 資料2 市の管理する公共施設の受動喫煙防止対策実施状況調査結果……………80
- 資料3 推進活動実績……………82
- 資料4 秋田市の健康づくり事業（一覧）……………84
- 資料5 秋田市の健康づくり事業実績（重点分野別一覧）……………90
- 資料6 第2次健康あきた市21重点分野別目標値達成状況一覧……………108
- 資料7 健康あきた市21推進会議委員名簿……………112